





# 令和8年度【給付型奨学金(返還が不要)】募集一覧

学生支援課 奨学支援係

☆ 各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。(※申請期限が2026年3月31日以降の案内となります。)

希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。

直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 > 1.令和8年度 奨学金募集一覧 > 1.令和8年度現在募集中の給付奨学金(返還が不要なもの)のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。

※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。

令和8年4月22日

※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

募集中  
募集中  
終了  
終了  
募集中  
終了  
終了  
募集中  
募集中  
終了  
終了  
募集中  
終了  
募集中  
終了  
募集中  
終了  
募集中  
終了  
募集中

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	海外留 学 奨学金	併給	留学生 申請可 否	申請期限	備考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
30	(公財)清国奨学会	学部1年、3年(編入生)・修士1年 ・原則として入学時年齢25歳以下であること	15名程度	25,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	直接応募 (2026.6.10) ※2026.4.1~	・給付を受けた時は、その都度「受領書」の提出あり ・奨学生の間、毎年成績証明書、在学証明書の提出あり
29	(公財)中島洋三記念化学振興財団	学部3年生 25歳以下の者(応募締切時点)	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 (2026.5.31)	・7月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者。
28	(一財)未来応援奨学金にいがた	学部・修士 経済的支援を必要とする者 令和8年3月1日時点で出身世帯の住民票が新潟県にある者	若干名	30,000円	給付		○	×	直接応募 (2026.4.6)	・給付期間は令和8年4月から最短修業期限
27	(公財)ユニオンツール育英奨学会	学部・修士・一貫制博士・博士 経済的な理由のため、学士援助を必要とする者	80名	60,000円(学部) 70,000円(大学院) ※期間は1年間	給付		○	○	2026.4.8	・扶養義務者の総所得金額が600万円程度であること ・大学院志願者は小論文の提出が必要
26	(一財)オークラ育英財団	学部生(2年以上) 2026年4月1日現在で30歳以下の者	20名程度	30,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 (2026.4.30) ※2026.4.1~	・当財団のウェブページより、直接応募 ・進級時及び卒業時には報告書等の提出あり
25	(公財)昭瀝記念財団	学部・大学院生	学内枠 7名	25,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	2026.4.17	・年1回程度交流会の参加あり ・報告書等の提出あり
24	(公財)似鳥国際奨学財団	学部・修士	最大 350名	50,000~80,000円 給付期間は 2026年4月~2027年3月	給付		△	○	直接応募 (2026.4.20)	・学業要件及び収入要件あり ・給付型奨学金との併給不可 ・来日留学生募集もあり
23	公益信託 池田育英会トラスト	学部2年生以上・大学院生 愛媛県内の高校卒業者または保護者が愛媛県内に居住して いる者	5名	17,000円 ※正規の最短修学期間	給付		○	×	直接応募 (2026.5.8)	年度終了後、報告書の提出あり
22	(一財)鷹野学術振興財団	学部1~3年・修士1年 科学技術関係を専攻している学生で卒業後は製造業に就職 希望の者	若干名	年額60万円 ※期間は1年間	給付		△	○	直接応募 (2026.5.15)	・日本学生支援機構奨学金のみ併給可 ・留学生の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること
21	(公財)中部奨学会	学部(給付、貸与)・修士(給付、貸与)・博士(給付)	学部:給付2、貸3 修士:給付2、貸2 博士:給付3	35,000円(学部) 60,000円(修士) 60,000円(博士)	給付 / 貸与		○	×	2026.4.17	・学部、修士は給付と貸与で希望する区分を選択。(両方に応募可能。) ・財団HPで出願手続きをしてから願書等を提出。 ・学内枠は募集枠と同様
20	(一財)飯嶋アイング財団	学部・大学院生	33名	年額36万円 ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 (2026.3.31)	・学力の基準あり ・二次選考(面接)あり ・HPからの出願と願書の提出による出願あり
19	(公財)一正やまびこ財団	2026年4月1日時点で学部2年生の方 経済的支援を必要とする者	10名程度	30,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	直接応募 (2026.5.15) ※2026.4.1~	・前年度のGPAが2.50以上の者
18	(一財)上田記念財団	学部3年・修士1年 土木工学系の学生	学内枠 3名	60,000円 ※原則として2年間	給付		○	×	2026.4.10	・学部3年生は23歳未満の者 ・修士1年生は25歳未満の者
17	(公財)吉田育英会 (カーターセンター インターシップ奨学生)	大学院生 学士以上の学位を取得している者	1名	月額2,500米ドル ・留学先までの往復交通費 ・支給開始から9か月間	給付		○	×	直接応募 (2026.4.22)	・カーターセンターの活動分野に関する経験のある者 ・カーターセンターで調査研究を行う優れた英語力のある者
16	(公財)吉田育英会 (2026年秋季/2027年春季 予約奨学生募集 <ドクター21>)	修士2年(博士入学希望者)・一貫制2年(3年進学予定者) 2026年9月または2027年4月入学・進学予定者 進学先大学院において自然科学系分野を専攻する者	5名程度	・月額20万円 ・学校納付金実費 ・海外研究活動支援	給付		△	×	直接応募 (2026.4.10)	・2026年4月1日現在、30歳未満である者 ・併給を可能とする給付奨学金に上限(年間100万円)あり ・日本学術振興会特別研究員(DC1,DC2ともに)は併給不可
15	(公財)戸部眞紀財団	学部3年以上・修士・博士 2026年4月1日現在で30歳以下の者で、化学、食品科学、 体育学/スポーツ科学、経営学を専攻する者	60名程度 (内 留学生5名)	60,000円(学部) 70,000円(大学院) ※期間は原則2年間	給付		△	○	直接応募 (web:2026.5.8) (郵送::2026.5.12)	・他の高額な給付型奨学金との併給の場合は給付額が 半額になる場合がある ・行事への参加、報告書の提出等あり

# 令和8年度【給付型奨学金(返還が不要)】募集一覧

学生支援課 奨学支援係

☆ 各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。(※申請期限が2026年3月31日以降の案内となります。)

希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。

直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 > 1. 令和8年度 奨学金募集一覧 > 1. 令和8年度現在募集中の給付奨学金(返還が不要なもの)のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。

※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。

令和8年4月22日

※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

終了  
終了  
終了  
終了  
終了  
終了  
終了  
募集中  
終了  
募集中  
終了  
募集中  
終了  
募集中

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	海外留 学 奨学金	併給	留学生 申請可 否	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
14	(公財)ユニ・チャーム共振財団	学部3年・修士1年	学内枠 1名	40,000円 ※期間は2年間が上限	給付		○	×	2026.4.15	年度終了後、報告書の提出あり。
13	(公財)サトウ食品奨学財団	学部生(2年生以上)	学内枠 若干名	40,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	2026.4.17	・他奨学金との併給可 ・経済的には裕福とは言い難い者
12	(公財)旭硝子財団	修士1年・博士1年 一貫制博士1年は修博一貫又は修士枠にて応募可 一貫制博士3年は博士枠にて応募可	学内枠 修士、博士各1名 修博一貫1名	100,000円(修士) 250,000円(博士) ※期間は修学期間	給付		△	×	2026.4.13	・他機関から月額12万以上の併給不可 ・7月14日(火)開催予定の授与式に参加できる者 ・修博一貫奨学生制度、及び海外研究活動支援奨学金あり
11	(公財)マブチ国際育英財団	学部1・2年生 経済的に困窮し就学困難な者(世帯収入600万円未満) アジア諸国の国籍(日本国籍を含む)を有し日本に在住する者	15人程度	100,000円 ※期間は1年間 入学一時金300,000円	給付		△	○	直接応募 (2026.4.12)	・給付型奨学金との併給には条件あり ・学力の基準はGPAが2.5以上の者 ・継続支給あり。但し最短修学期間
10	(公財)キーエンス財団 (がんばれ!日本の大学生応援給付金)	学部生(2年生以上進学者) 2026年4月1日現在で23歳以下の者	5000名程度	30万円(一括給付)	給付		○	×	直接応募 (2026.4.15) 2026.3.3よりWeb登録	・予備選考(Web登録)後、本選考(書類提出とWeb登録) ・当給付金を受給したことがない者 ・当財団の奨学生ではない者
9	(公財)キーエンス財団 (給付型奨学金)	学部生(新1年生入学者) 2026年4月1日現在で20歳以下の者	1500名程度	120,000円 ※期間は最短修学期間	給付		△	×	直接応募 (2026.4.3) 2026.2.2よりWeb登録	・給付奨学金併用不可(但し、修学支援制度併用可) ・財団HPにて必要事項及び小論文をWeb登録 ・二次選考にてWeb登録及び応募書類を送付
8	(公財)フジシール財団	学部3年生・修士1年生・学部3年生の留学生 応用化学、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系 の学生でパッケージに興味・関心のある者	1名(学部) 1名(修士) 2名(留学生)	100,000円(学部) 120,000円(修士) 100,000円(留学生)	給付		△	○	2026.4.8	・貸与奨学金との併用可。給付型奨学金は海外留学支援奨学金のみ併用可 ・財団主催の認定式、研修会に出席すること ・報告書等の提出を求められることがあります
7	(公財)ナガワひまわり財団	学部2~4年(学部1年は除く)・修士 2026年4月1日現在、学部は満23歳以下、 大学院は満25歳以下の者	60名程度	30,000円 ※正規の最短修学期間	給付		○	×	直接応募 (2026.5.10) ※2026.4.1~	・前年度までの成績(GPA)が3.00以上の者 ・収入要件あり
6	(公財)G-7奨学財団	学部・大学院生 経済的理由により学業の継続が困難な大学生 大学院生で、次代を担う創造的で豊かな人間性を備えた人材	110件程度	年間上限 1,200,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	2026.4.6	・他奨学金との併給可(支給額調整の可能性あり) ・学力基準:学部1年生は、高校評定4.0以上の者 学部2年生以上は、GPA3.1以上の者
5	(公財)本庄国際奨学財団 (2026年度海外留学日本人大学院生 奨学生)	学部・修士・博士(年齢制限あり) 2026年9月以降海外の大学院に在籍または入学する者 大学院修了後、日本で仕事をする意思のある者	5名	・US\$ 2,500 1~2年 ・US\$ 2,250 3年 ・US\$ 1,875 4~5年	給付	○	△	×	直接応募 (2026.4.30)	・月額はいずれかのコースを選択し留学先の現地通貨 ・留学先の指定はないが、語学研修は不可 ・2カ月に1回レポート提出、6カ月に1回オンラインによる面談あり
4	(公財)古泉財団	2026年4月1日時点で学部2年生の方	学内枠 2名程度	20,000円 ※正規の最短修学期間	給付		△	×	2026.4.10	・給付型奨学金との併給不可 ・学力の基準はGPAが2.5以上の者 ・家計基準は世帯人員、就業者の有無等により異なる
3	(公財)飯島藤十郎記念食品化学振興財団 (2027年度奨学生募集)	学部生(大学院進学予定の4年生)・修士・博士 食品化学等の分野の大学院を受験する方または在学中の方	30名程度	230,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	直接応募 (2026.5.20) ※2026.4.1~	・支給期間は2027年4月~標準修学期間 ・修士課程と博士課程の進学の際にそれぞれ応募可能
2	(公財)センコーみらい財団	学部生(新1年生入学者※自宅生除く) 「高等教育の修学支援新制度」を予約採用された方	20名程度	50,000円 ※期間は修学期間	給付		○	×	直接応募 (2026.4.15) ※2026.3.1~	・支給期間は2026年4月~2030年3月まで ・入学一時金あり(採用決定後7月一括給付)
1	(公財)日本通運育英会 (日本通運交通遺児等支援奨学金)	学部(2026年4月現在 21歳以下の者) 交通事故により保護者等を失うか重度の心身障害を負った方 あるいは本人が交通事故により障害や傷病を負った方	20名程度	30,000円	給付		○	×	直接応募 (2026.5.15) ※2026.4.1~	・保護者等の重度の心身障害には条件あり ・本人の場合には、交通事故との因果関係が認められること ・家計基準あり